

ご来場された方に
オリジナル
クリアファイル
プレゼント

田村虎蔵

生誕150周年記念 コンサート

～歌でつながる、歌をつなげる～

今年、「だいこくさま」「いっすんぼうし」「きんたろう」など数多くの名曲を作曲した田村虎蔵の生誕150周年です。田村虎蔵の素晴らしい作品を、小学生はじめ県内合唱団の皆さんの歌声と高校吹奏楽部の演奏でお楽しみください。



2023. **10/29** 日 14:00~16:00
(開場 13:30)
とりぎん文化会館梨花ホール

入場
無料
申込不要

第1部

田村虎蔵の世界～田村虎蔵と作品の紹介～

朗読と歌で綴る昔話
田村虎蔵作品を出身地岩美町のみなさんが紹介

出演 いわみコーラス、平緒 佐和氏(わらべ館専門員)、鳥取市少年少女合唱団、
岩美町立岩美西小学校・岩美南小学校・岩美北小学校の2・3年生の皆さん

第2部

歌でつながる、歌をつなげる

創立150周年の鳥取西高校の皆さんが
田村虎蔵作品や鳥取ゆかりの曲などを演奏

出演 県立鳥取西高等学校吹奏楽部

稲村なおこさんの ミニコンサート

～みんなで歌おう!～

小さなお子さんもよく知っている歌をいっしょに歌いましょう。

出演 稲村 なおこ氏、鳥取市少年少女合唱団
伴奏 あいあい氏



特別ゲスト!

主催 「童謡・唱歌のふるさと鳥取」企画実行委員会
共催 鳥取県、岩美町、わらべ館

お問い合わせ

「童謡・唱歌のふるさと鳥取」企画実行委員会事務局
鳥取県文化政策課内
TEL.0857-26-7134 ✉ bunsei@pref.tottori.lg.jp



田村 虎蔵 (1873年～1943年)

明治6年(1873年)、岩美郡馬場村(現・岩美町馬場)に生まれる。

明治25年(1892年)、鳥取県尋常師範学校を卒業し、東京音楽学校に入学。卒業後は兵庫県尋常師範学校助教諭、東京高等師範学校附属小学校訓導、東京音楽学校助教授などを歴任。当時、学校で教えられていた美文調の難解な曲に疑問を持ち、子どものうたは歌いやすい音域、歌って楽しくなるような旋律でなければならないという信念を持つ。

小学校の同僚らとともに、子どもの目線に立った「言文一致唱歌」の推進を図り、「きんたろう」など多くの唱歌を作曲した。



(所蔵: わらべ館)

【代表作】

「きんたろう」「だいこくさま」「いっすんぼうし」「浦島太郎」「はなさかじいじ」
「山陰鉄道唱歌」「お月さま」など



特別ゲスト

稲村 なおこ 氏

“春風”のようなあたたかな歌をとどけるシンガー。国立音楽大学を卒業後、NHK教育TV「ワンツー・どん」の歌のお姉さんとして4年間レギュラー出演(1988～92年)。NHK「やさしい日本語」「みんなの童謡」、テレビ朝日「題名のない音楽会」、ラジオや日本童謡協会主催「童謡祭」、東京交響楽団主催「こどものためのコンサート」をはじめ、子守唄コンサートに多数出演。

保育園、幼稚園、小学校の音楽鑑賞会ではリトミックの要素を取り入れた絵本の読み聞かせ、手遊びなどを交えた個性溢れるステージを繰り広げている。子育ての経験を生かした講習会・講演会などでも活動の場を広げ、2008年9月より歌の会「Naochi Village」を主宰。“やわらかな心で歌いましょう!”をモットーに3世代にわたる歌の大好きな仲間作りを全国展開中!

CD「心を紡ぐ歌」「天王桜」ほかをリリース。2007年に発売した「さよならぼくたちのほいくえん・ようちえん」は好評を博し、表題曲は卒園式シーズンの定番曲として歌われている。

「すこやか音楽大賞 最優秀新人賞(98年)」「日本童謡賞 特別賞(98年)」「音楽教育振興 特別賞(04年)」を受賞。

コンクール審査員を務めるほか、(一社)日本抗加齢医学会会員、(一社)日本音楽療法学会会員、(一社)音楽健康協会会員、音楽健康指導士、口腔機能指導員として、歌をとoshした健康づくりを実践。

関連イベント情報

田村虎蔵生誕150周年記念特別展 「旅する作曲家 田村虎蔵」

- ◆会 期: 令和5年10月14日(土)～11月14日(火)
※10月18日(水)は休館
- ◆場 所: わらべ館1階 エントランスホール
- ◆観覧料: 無料

田村虎蔵は、国内各地を訪れ唱歌の普及を行ったほか、欧米各国を視察で訪れています。田村虎蔵の生涯をパネルで紹介するとともに、楽譜集や教科書、欧米視察時のアルバム・日誌・使用したトランク、愛用の茶碗など実物資料を展示します。全国各地のゆかりの場所も取り上げます。

